

## 【クラブ活動報告】

### 全国ロータリークラブ(甲子園)野球大会の出場

#### 海南東ロータリークラブ

5月14日、阪神甲子園球場で開催されている第37回全国ロータリークラブ(甲子園)野球大会へ出場しました。この大会はコロナの影響で2年中止となりましたが、ようやく開催されることとなり、急ピッチで練習や準備を開始し、当日は15名で参加することができました。

海南東ロータリークラブの野球部は、1983-84年の第3回大会が初出場。その後、1988-89年に出場を最後に休止。長いブランクがありましたが、2006-07年に再結成しました。当初メンバーには野球経験者も少なく、最初の2回は勝てませんでしたが、新メンバーも加わり、練習とチームワークで、2011-12年以降は、負け無しの8連勝を続けています。



今回は、全国から116のロータリークラブが参加。7日間に分かれて試合を行います。海南東RCは大会2日目の第6試合で、香川県の坂出RCと対戦。11対5で勝つことができました。

全国ロータリークラブ野球大会の魅力は、なんと言っても憧れの聖地、甲子園球場にベンチ入りして、野球が出来ることです。室内練習場、ロッカールーム、お風呂も使えます。スコアボードには自分の名前が刻まれ、場内アナウンスされます。そして、同じ志を持つ全国のロータリアンと交流できることです。大会の趣旨は「野球を通じて親睦の輪を拡げよう」、全国のロータリアンと交流を深め、友情の汗をかく。歴史ある夢の甲子園での試合に恥じないよう、最後まで、あきらめず、真剣にプレーし、元気で楽しい試合をすることです。

RCの野球部が切欠で、入会したメンバーも数人あり、会員増強にも貢献しています。

なお、第2640地区では、田辺RC、新宮RCも最近、毎回出場しています。

